

## 令和2年度 第2回湯河原町総合教育会議 会議録

日 時 令和2年3月22日（月）10時～10時40分

場 所 湯河原町防災コミュニティセンター2階 205会議室

出席者

（委 員）町長、副町長、教育長、小松委員、貴田委員、西山委員

（教育委員会）社会教育課長兼学校教育課長、学校教育課副課長、

学校教育課非常勤指導主事

図書館長、美術館長

（湯河原町）社会福祉課副課長、こども支援課長

（事務局）総務グループ参事、地域政策課長、地域政策課副課長、

傍聴者 6名

### 1 開 会

### 2 町長あいさつ

おはようございます。本日の会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。

コロナの災いから一年が経ちました。町内では、昨年4月23日に施設内ではありますけれども一人目の感染者が確認をされ、今年の3月21日に37人目の感染が見受けられる状況でございます。神奈川県内でも、人口に対しての感染者率はきわめて低く、下から4番目になります。

この状況につきましては、町民の方々をはじめ、今日ご出席の委員の皆様、色々な形の中で、感染予防にお努めいただいていると思っております。改めて御礼を申し上げます。宣言は解除されましたが、個々の意識は緊張感を持っていかなければいけないと思っております。

学校関係を含めまして、昨年の一斉休校、色々な形で修学旅行の見直しや給食費を一時的にコロナ対策として町の負担にさせていただきました。学校からの要望に教育委員の皆様方もご理解をいただく中で乗り越えてきたと思っております。

今後、ワクチン接種はおそらくゴールデンウィーク明けになります。先ほど体育館を見まして準備は進んでいるようですが、最終的には個人個人の感染に対する予防の意識をもっていただく、これに勝るものはないと、一年を振り返るとそのように思っております。

引き続き、学校現場を含め、皆様方の色々な知識やご助言等いただければと

いうふうに思っております。今日は色々な検証もありますので、忌憚のないご意見をいただきますよう、結びとなりましては、副町長がここで交代をいたしまして、新教育長もここで改めて任期の議決をいただいたところでございます。

引き続き、ご指導いただきますこと、お願い申し上げて挨拶といたします。よろしく願いいたします。

### 3 教育長あいさつ

改めまして、皆さん、おはようございます。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。また、年度末のお忙しい中、令和2年度湯河原町第2回総合教育会議を開催していただき、誠にありがとうございます。

本日の内容でございますが、町教育委員会の令和元年度に行った事務事業につきまして、点検評価の結果をもとに、町の教育大綱に関わります基本目標の重点項目に関する検証ということでございます。出席の皆様の忌憚のないご意見を頂戴し、今後の教育事業の推進の参考とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

### 4 報 告

#### (1) 構成員の変更について…資料1

- 資料1を説明（地域政策課）
- 質疑なし

### 5 案 件

#### (1) 教育大綱の改定について…資料2

- 資料2を説明（地域政策課）
- 質疑なし

#### (2) 教育大綱に係る基本目標の重点項目に対する検証について…資料3

- 資料3を説明（地域政策課）
- 質疑

#### (西山委員)

…資料3-2の3ページに「育英奨学金事業」という項目があるのですが、町として、子どもたちの学びの場、学ぶ機会を確保してあげたいということで、こういった事業を行ってもらっていますが、民生委員の立場で私が気が付いたことがあります。

先日、就学援助に関わることで、ご家庭に訪問した際、「本当ならば大学

に行かせたかったが、昨今のコロナに関わるような状況で、非常に家計が厳しいので、大学進学については、諦めてもらって就職という道を選んでもらいました。」という話を伺いました。進学やこれからの社会に対する希望や期待を持ち自分の将来像を描きながら18歳という途中で諦めざるをえないという状況の話聞き、こういったことも解決してあげなくてはいけないと感じます。

町としては今後も奨学金は高校生までという状況で行うと思いますが、大学なり専門学校なり上の世代まで広げるような手だてができないでしょうか。

お金に関わる部分なので、高校生にかかっていた奨学金を使用すると、今まで支援を受けていたお子さんたちまで回らないということになってしまうので最も良くない事です。もう少し幅広く支援を行えるような施策を考えていくことが大切だと思っております。

(教育長)

…町教育委員会といたしましては、まず義務教育を修了するお子さんの支援からということを考えていきたいと思っております。支援をしないということではなく、大学進学については、すでにあらゆる奨学金制度があります。それをいかに、お子さんや保護者の方々にお知らせしていくかという手順を考えていく必要があります。教育委員会からその情報をお伝えするのは小中学校の卒業後のため非常に難しいと思っております。

奨学金なので教育分野ということになりますが、高校へ進学したお子さんのご家庭に、支援の種類等をお知らせする方法からまず始めるしかないと思っております。

(町長)

…問題意識としては、記憶にとどめないといけないと思っております。

今、社会の中で大学を進学された方々が奨学金制度で費用を全てカバーするより、社会に出てから奨学金を返済していくというケースがあり、これが400～500万円という大きい金額になる場合が多いと思っております。

最近では大学を出られて就職する方が多く、就職して毎月3万円程度の返済に迫られているので、それが若い方々が新しい家庭を持つのにネックとなり、晩婚化が進む要因になっている可能性もあります。この奨学金制度の利用者は、結構いらっしゃると思っております。

ただ、現在、与党を含めて国がこの返済制度自体を見直すという動きがあるので、これがどの辺まで進むかわかりませんが、町が独自ですぐ何かできるかというところ規模的に難しいと思っております。

今、コロナ禍で色々な事業が立ち消えてしまっていますが、国がその話題を出しており、軽減策を考えてもらうということは、社会として必要なことだと思っております。

他に、貴田委員は子ども会の関係等で何かご意見ありますか。

(貴田委員)

…子ども会事業としまして、B評価を受けているものがあります。16ページの「青少年健全育成地域活動推進事業」についてです。

評価委員の方から少子化が進む中で各地区の子ども会活動が難しくなってきたという意見をいただいております、スポーツ少年団との連携や青少年指導員の協力を得るなど、今後の子ども会活動の根本的な組織のあり方について検討していただきたいというご指摘もいただいております。これは、令和元年度の評価ですので、令和2年度としては、子ども会としても湯河原町子連としても大きくなった組織を縮小化していくという方向にさせていただきます。また、行事につきましては取捨選択を行い、魅力的な活動を推進していくよう進めております。

湯河原町子連としては各地域の子ども会が活性化していくということを一番の目標に掲げていますので、今後もそちらに注力していきたいと考えております。

(町長)

…ありがとうございます。地域の繋がりというのは、子どもだけの世界だけではなく、大人でも単純に地域だけのネットワークでは繋がりにくくなってきました。

その地域だからそこに属するという考えより、誰かに声をかけられたり他所から選ばれたりすると選ばれた方に行くという傾向となってしまうというのは、湯河原町だけではなく、社会の中でもそうです。

昔はその地域だからそこに属するという考えが無意識のうちにありましたが、今はまったくそういった部分がなくなってきました。今後、子ども達の地域の繋がりというのは、大人になったときに大切だと気が付くわけですね。

現在の状況の中で昔ながらの方法で進めていくのかというのが非常に悩ましい判断であり、子ども会がなくなってしまうということはないのですが、地域で役を担っていただいている方々にはご苦労があると想像がつかます。今後も情報の共有を皆さんとしていただきながら、何らかの形で社会教育の中で保たれていくことが必要だと思っております。

## 6 その他

(教育長)

…湯河原町の財政部局のご協力をいただきながら令和元～3年で、ICT教育の推進について力を入れていただき、ありがとうございます。

昨年の末あたりから、順次整備されてまいりましたので、町部局から進捗状況について、ご報告差し上げたいと思います。

(社会教育課長)

…GIGAスクール構想の実現に向けてということで、進捗状況についてでございますが、令和2年12月25日に小中学校の校内LANが整備されております。

年を明けまして、1月19日に端末業者から研修用PCを3台ずつ借用し、各校の情報教育担当教員にICTのプロジェクト会において、操作の研修等を行っております。

また、2月12日にはICT教育支援アドバイザーに、各学校長等の管理職を対象に研修、それと情報教育担当者を対象にChromebook端末を活用した研修を開催しております。

2月18日から26日にかけて、Chromebook端末と大型提示装置とプリンターなどが納品され、3月1日から使用可能となっております。端末の導入に伴い、教員への研修を3月3日から3月10日の間に各校の教員に研修を実施したという状況でございます。

学校では3月中にPCのパスワード設定などをし、各教員がPCを起動させられる現状となっております。

(町長)

…教育委員の皆さんのご協力もあり、この環境を町独自の予算において整えることができました。

今後は、LTEのランニングコスト等の課題について、いずれは国が最終的に対応せざるをえなくなると思います。いつ国がこのカバーをしてくれるかというのを期待しているのですが、政治の方で色々要望しているところでございます。それを少し先取りさせていただく中で、町の予算を使わせていただきましたので、ご報告させていただきます。

## 7 閉会